

ごてんば社協だより

ひだまり

赤い羽根共同募金

始まります

運動期間

10月1日(金)

12月31日(金)

つながりを
たやさない

清水エスパルスとジュビロ磐田は赤い羽根共同募金を応援します。

パルちゃん
©S-PULSE

ジュビロくん
©JUBILO IWATA



愛ちゃん と 希望くん ©中央共同募金会

ひだまり No.302

- 赤い羽根共同募金始まります……………1
- 募金の活用先、募金方法/赤い羽根クイズ……………2
- 熱海市伊豆山土砂災害職員派遣……………3
- フードドライブ夏期強化月間完了報告
24時間テレビ街頭募金ボランティア
福祉車両運転者講習受講者募集
社会福祉大会開催中止のお知らせ……………4

今年の共同募金運動は、新型コロナウイルス感染症流行に伴う影響で、人と人が距離を取ることで、接触する機会を減らすことが求められる中、直接の接触が難しい今だからこそ、地域住民同士が支え合い、つながりを持ち続けることを目標に実施するものです。

募金運動に携わる皆様には、検温等健康管理、手洗い、手指消毒、マスク着用、対人距離の確保などを遵守していただきながら活動を推進いたします。

私たちの町、御殿場市をもっと住みやすくするために、今年も赤い羽根共同募金に御理解、御協力をお願いします。

昨年お寄せいただいた募金は、御殿場市の地域福祉の推進のために、次の事業に活用されています。

社協 高齢者のために	1,866,455円
●御殿場市老人クラブ活動の助成ほか	
社協 障害のある方のために	1,108,544円
●市内障害者団体と地域の方々との交流助成 ●心身障害児(者)交流会の助成 ●障害者週間啓発キャンペーンの実施ほか	
社協 子どもたちのために	2,857,263円
●御殿場市子ども会世話人連合会事業の助成 ●準要保護世帯児童への小学校・中学校入学祝い金の支給 ●公的広場の児童遊具整備(修理・新設・撤去)のための費用助成ほか	
社協 災害ボランティア活動用資機材購入のために	499,800円
●御殿場十字の園敷地内災害ボランティア活動用資機材倉庫設置	
つどいの家 送迎・作業用軽自動車整備	1,147,000円
あせびの家 給湯器の交換・浴室水栓工事	1,668,000円
ノースガイヤ 令和2年度新年を施設で生活される方への支援	25,000円

募金方法

戸別募金

市内全世帯を対象に、区長さんを通じて協力をお願いしています。

職域募金

職場内での募金活動により従業員の皆様に協力をお願いしています。

学校募金

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の児童会、生徒会を通じ、福祉教育の機会として協力をお願いしています。

大口(法人)募金

民生委員さんの訪問により市内の企業、商店、篤志家の皆様に協力をお願いしています。

街頭募金

今年度は、店頭での募金活動を行いませんが、募金箱の設置をし、市民の皆様への啓発に努めます。



下のイラストには**10か所のマチガイ**があります。

左と異なる**右のイラスト10か所**に○印を付け、切り取って官製葉書に貼り付け、お名前、住所、職業、共同募金や社協への御意見を添えて、**10月8日(金)までに**市社協までお送り下さい。**抽選で20名様に**素敵な景品をお送りします。

■宛先 〒412-0042 御殿場市萩原988-1 市民交流センター「ふじくら」内
御殿場市社会福祉協議会 「赤い羽根クイズ」係



令和3年7月熱海市伊豆山土砂災害職員派遣



令和3年7月21日(水)から熱海市伊豆山大規模土石流発生に伴うボランティア活動が本格的に始まりました。活動の対象となるのは熱海市行政が立ち入り許可した区域のみで、ボランティアは熱海市在住の方に限定されています。

屋内外の土砂の掻き出し、清掃のほか、物品磨きや拭き上げなどの細やかな作業、避難所から帰宅された方の自宅の片付けやゴミ出しなどの活動も徐々に増えているようです。

【派遣期間：7月19日～21日】



下田 乙矢



新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特別貸付の申請受付や、相談対応等の支援に当たりました。友人が被災され行方不明になっている方のお話や、勤務先が土砂に流された仕事を失ってしまった方たちのお話を伺い、心が痛む思いでした。

来談者に寄り添い、相談を受ける中で、人と人とのつながりの大切さ、助け合いの重要性を改めて実感しました。今回の支援が、少しでも熱海市民の力になれたなら幸いです。

【派遣期間：8月2日～4日】



長山 太亮

建物の壁が土石流によって激しく壊され、屋内の大量の土砂やゴミの山を目の当たりにした時、いったい自分に何ができるか途方に暮れることに。

しかし、地元のために少しでも役に立とうと奮闘する熱海市のボランティアの皆さんや、間に立ち、明るさを失わずボランティアを支援する熱海市社協、NPO等関係団体の皆さんの胸を打つ共助の姿勢に大変励まされたものです。

この体験は、災害ボランティアセンターの存在が、被災地にとってどれほど重要な存在であるかを改めて気付かされる機会にもなりました。

今回の支援では、ボランティアの受付や調整の際に、ICT(情報通信技術)を駆使し、慣れない業務で大変なこともありましたが、災害時に有効活用できる大変便利なものだと感じました。その反面、いくつかの問題点も表面化したので、今後、情報共有をしながら課題克服に努めていきたいと思っています。

【派遣期間：8月18日～20日】



勝又 康介



ボランティアによる支援が始まって1か月が経ち、少しずつ土砂やゴミの撤去が進み、被災地域は、着々と復興に向けて歩み始めています。

今回の災害で特に印象的だったのが、熱海のボランティアの方々が仕事などで忙しい中、2回、3回と継続して参加され、終わった後には皆笑顔で仲良く帰っていく様子でした。この光景に、互いに支え合う住民同士の絆を強く感じました。

【派遣期間：8月23日～25日】



杉山 晴美



ボランティア受付、活動先への見送りなど、どれも私にとって初めての経験でしたが、ボランティアの方が怪我をしないように、気持ちよく活動ができるように、ボランティアセンタースタッフの仲間と知恵を出し合いながらお手伝いをさせていたかったです。

災害は、いつ、どこで起きるかわかりません。今回の経験を通して学んだことを今後の業務にしっかりといかしていきたいと思っています。

フードドライブ夏期強化月間 完了報告

フードドライブ強化月間(8/1~8/31)への御協力ありがとうございました。

回収ボックスを市民交流センターと市役所各支所に設置し、多くの市民の皆様にご協力いただきました。

おかげ様で769kgの食品をお寄せいただきました。ありがとうございました。



24時間テレビ街頭募金ボランティア

令和3年8月22日(日)、静岡県立御殿場南高等学校1年生の平川菜津美さん(写真右)とマックデイ快さん(写真左)が、24時間テレビの街頭募金ボランティアとして活躍してくれました。



暑い中大変お疲れ様でした。

国土交通省認定

「福祉車両運転者講習」受講者募集!!

移動支援の担い手の拡大、さらに高齢者、障害のある方等を支える担い手の養成を図ります。

あなたも地域の中で「移動」に困っている人の外出を支援してみませんか?

日時 令和3年10月18日(月)・19日(火)

両日共午前9時から午後4時まで

場所 市民交流センター「ふじざくら」

御殿場自動車学校

対象者 運転ボランティア活動に関心のある市民

内容 福祉車両の特性

道路運送法、関係法令

高齢者の生活等

運転介助

リスクマネジメント等

参加費

無料

定員 15名

申込み多数の場合抽選となります。

講師 認定NPO法人

かながわ福祉移動サービスネットワーク

10月8日(金)までに御連絡ください。

申込み 御殿場市社会福祉協議会

その他 電話(70-6801) FAX(89-5501)

2日間全日程を修了された方には、国土交通省認定修了証を発行します。



「第33回御殿場市社会福祉大会」開催中止のお知らせ

令和3年10月2日(土)に開催を予定しておりました「第33回御殿場市社会福祉大会」は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止することを決定しました。

これまで開催に向けて準備をしてきましたが、関係者の皆様の健康面、安全面を最優先に考えての決定に何卒御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、式典は執り行いませんが、表彰につきましては、表彰状・感謝状を受彰者の御自宅へお届けする予定です。

御理解いただきますようお願い申し上げます。

